

# 非核の政府を 求める大阪の会

非核の政府を求める大阪の会 豊島 達哉 梅田 章二  
 〒542-0012 大阪市中央区谷町 7-3-4 (新谷町第3ビル 210号)  
 発 行 TEL.06(6765)3032 FAX.06(6765)3033  
 URL・https://hikaku-osaka.jp/  
 E-mail・hikaku-osaka1986@kind.ocn.ne.jp  
 hikakusaka@hotmail.com

第220号 2024年3月1日

## ニュース

# 平和と核兵器のあいだ 「ケアの手」新しい平和の思想!



非核大阪の会の第38回総会が2月10日、大阪市内で開催されました。総会の第一部で京都大学直野章子教授に「平和と核兵器のあいだ」と題して記念講演をしていただきました。

講演に先立って、直野教授の平和の原点ともいえる生い立ちを紹介されました。広島原爆で祖父母や母親が被爆したこと、米国での学生生活で米国(大学の奥深い寛容さとその反面を体験。スミソニアン博物館での被爆展示問題(在郷軍人などの反対で開催できず)などの経験から、「平和

と核兵器の関係・距離」を研究されています。

「平和と核兵器のあいだ」という抽象的なテーマでの講演は、今、直野先生が研究中の「平和」の新たなアプローチを問題提起するといふものです。編集部で粗雑なまとめをしました。

ウクライナ戦争勃発後の世論の動きを朝日新聞、読売新聞などのアンケート調査を分析します。憲法改正を肯定する世論が多数派を形成しつつある点に注視し、戦後日本の平和擁護意識が「体験平和主義」の風化、厭戦感

情の風化が



進行しています。しかし、「非核三原則」や「戦争放棄」などの項目は守るべきが多数派を維持しています。それは、被爆者の勇気ある行動それと呼応する原水爆禁止運動があると指摘されます。

平和運動は、「永久運動」として絶えず発展させていかなければなりません。

帝国主義戦争に入ってから、「空爆の思想」(非人間化)が幅をきかせ、その最たるものが核兵器であり、ドローン攻撃です。その思想に対抗するものが「ケアの手」の思想で

はないかとの考えを研究中だと論じられます。ご自身の阪神淡路大震災の体験(西宮在住)やコロナ禍での「エッセンシャル・ワーカー」への敬意と感謝は、私たちに「生きる」を支える「ケアの手」の重要性を知らしめました。自己防衛のためには他者攻撃や遺棄ではなく、自他の相互理解、相互協力の大切さを教えたのではないでしようか。日常生活における「平和・平穏」の認識と「反戦・反核兵器」との関係についての考察が示され、平和運動を広げていくためのヒントが示されました。

### 【非核五項目】

- ① 全人類共通の緊急課題として核戦争防止、核兵器廃絶の実現を求める
- ② 国是とする非核三原則を厳守する
- ③ 日本の核戦場化へのすべを徹底的に阻止する
- ④ 国家補償による被爆者援護法を制定する
- ⑤ 原水爆禁止世界大会の国際連帯を強化する

第二部の総会は、豊島事務局長が「情勢」「活動報告」「方針」などを提案し、参加者からそれを補強する発言が相次ぎました。

ウクライナやガザでの紛争問題、日本政府に核兵器禁止条約に参加することを求める運動、北陸地震で危険性が再認識された原発の廃炉の問題、憲法改悪阻止・立憲主義回復等の運動に連帯した啓発学習活動や、次世代にヒバクシャの訴えをつなげる取り組みを行うこと確認されました。

原発が原爆にかわる危険：吉井英勝氏(原発・自然エネルギー・地域経済研究所)の発言  
日本政府の原発と核兵器の不可分な関係



大阪母親連絡会から「万博中止アピール」賛同署名をとりくみ、被災地支援に全力をあげるのとおりくみなどのお願いが訴えられました。

(原発推進が円滑な核兵器転用を保障)、もし志賀原発が稼働中であつたら、電力喪失して最悪な事態を招く危険性があつた点(ロシアのウクライナ原発への電源攻撃、原発が原爆)、自然現象に対応しない行政が自然災害をおこすことを理解することの大切さ、日本国土に安全な場所はない、すぐにでも再生可能エネルギーへシフトしていく必要性を指摘しました。

万博ゆめて能登に支援の手を：松永律氏(大阪母親連絡会)の発言

戦争は最大の人権侵害、最大の環境破壊、女性差別です。和平交渉に女性の参加は和平後の生活を保障する重要な観点、核禁条約はそのことを取り入れていく重要な国際条約、速やかに日本政府が参加・署名・批准させていくことが重要です。

化を：橋口紀塩氏(大阪水協)の発言  
イスラエルへの支援をやめろ！と毎月1回のアメリカ領事館前の抗議行動に参加をお願いします。今年の重点として、日本政府へ核禁条約への参加などを求める自治体決議を府下自治体に広めていくこと、被爆の実相を若い世代に継承していく運動を取り組む計画であり、協力をお願いします。

「たごえは平和ととも」に2027年大阪で：立川孝信氏(大阪「たごえ協議会」)の発言  
核禁条約が発効した記念で三回の記念コンサートを開催してきました。「原爆を許すまじ」など「たごえ運動」と核兵器禁止運動二人三脚でとりくまれてきました。2027年に日本「たごえ祭典」が大阪で開催されます。

核禁条約「シーエンター問題と平和の重要性」：長尾ゆり氏(常任世話人)の発言

梅田章二氏(弁護士)の閉会の挨拶でコップ28で化石賞をもらい核禁条約に参加しない現政府ではなく非核の政府を強く求められる年になります。一層の運動の強化をお願いしたい、と訴えられ閉会

しました。総会感想を紹介します  
◆核兵器禁止条約の力が世界の大きな流れとなつているのは確信にしながらも「平和主義」についての直野さんのお話は、日ごろのいのち、くらしを守る運動に憲法9条を守る、非武装を貫くことの大切さが学べました。「ケアの

手」の視点もとても納得できます。(M・R)  
◆記念講演してください直野先生の「空からの眼差し観察・武器の一方的な、脱身体的な視線と非人間(モノ)化の話し、印象として残りました。力を持つ軍人が子供や非戦闘員を爆撃している様子を見せられるとすぐにウクライナやガザの出来

### 祝電

非核の政府を求める大阪の会 第38回総会

#### 【自治体】

- |       |      |       |       |
|-------|------|-------|-------|
| 広島市長  | 松井一實 | 長崎市長  | 鈴木史朗  |
| 枚方市長  | 伏見 隆 | 泉佐野市長 | 千代松大耕 |
| 阪南市長  | 水野謙二 | 摂津市長  | 森山一正  |
| 岸和田市長 | 永野耕平 | 寝屋川市長 | 広瀬慶輔  |
| 交野市長  | 山本 景 | 高石市長  | 畑中政昭  |
| 和泉市長  | 辻 宏康 | 河南町長  | 森田昌吾  |
| 島本町長  | 山田紘平 | 能勢町長  | 上森一成  |
| 太子町長  | 田中祐二 | 岬町長   | 田代 堯  |

#### 【団体】

- 非核の政府を求める滋賀の会 非核の政府を求める兵庫の会  
 非核の政府を求める和歌山県民の会 自由法曹団大阪支部  
 関西合同法律事務所 大阪府保険医協会 大阪商工団体連合会  
 大阪府歯科保険医協会 大阪府立高等学校教職員組合  
 社会医療法人 同仁会 日本共産党国会議員団大阪事務所  
 日本共産党衆議院議員 宮本たけし 参議院議員 山下よしき  
 元参議院議員 たつみユウタロー 京都府常任委員 堀川あきこ  
 前衆議院議員 清水ただし 兵庫県常任委員 こむら潤  
 (順不同・敬称及び代表者名略)

事を思います。ミサイルやドローンで何の苦もなく人ではなく「モノ」を壊していく「空爆の思想」はゲームの遊びの世界ではなく、現実の世界に現れてきたようです。

豊島さんの情勢や方針もよく整理されておりわかりやすかったです。

吉井さんの現在の原発の存在の危うさが具体的に明快でした。限られた時間の中で充実していたと思います。準備の方大変だったと思います。(A・K)

❖いのちほど尊いものはない。戦争程おろかなことはない。そもそも平和は宗教の最大目標であり課題。宗平協メンバーも高齢化が進んでいますが会員一同動ける限り力を合わせて頑張ります。(大阪宗平協からは活動報告を含めて文書発言がありました。)(N・T)

❖直野先生のお話ありがとうございました。がとうございました。タイトル「平和と核兵器のあいだ」の中に、今何が求められるのか

がよくわかりました。「ジェンダー平等と平和」や、「ケアの手が平和につながる」平和をつくっていくのは日々の暮らしや社会にあると思いました。特に女性にあると思いました。世論調査の結果をみても、男女の差がある、差のちがいは何故にあるかと考えた時、日々の暮らしの「ケアの手」をおたがいが想像しあい、話し合うことの大切さよくわかりました。女性が今よりももっと声をあげ、行動にうつすことが大切だと思います。(Y・K)



「浪江町津島 風下の村の人びと」(新日本出版社) 写真家・森住卓

村の人びと(新日本出版社)は、写真家の森住卓さんが津島に通い続けて著された本ですが、どのページを開いても、「原発さえないければ」という声が胸に迫ってきます。

私は、2011年から全教や全労連の役員として。何度も福島に通いました。事故により浪江・双葉・富岡など浜通りの高校は、郡山・二本松や福島市へ移転したのですが、その移転先の高校を訪ねて、生徒・教職員・保護者の声を聞き、一緒に要求をまとめました。どこへ行っても、悔しさと怒りと望郷の気持ちのこもった「原発さえないければ」という言葉を聞きました。「浪江町津島風下の

東京電力福島第一原発事故から、まもなく13年。今なお、原発事故は収束していません。デブリも取り出せず、「アルプス処理水」という名の汚染水は漁民との約束を破って海に放出されましたが、やっばり増え続けています。課題は山積みです。現在も避難者の数は、数万人。それなのに、政府は、事故を終わらせたこととして、補償を打ち切り、老朽原発の

再稼働や新增設まで進めています。いま、あらためて「フクシマを忘れてはならない」「フクシマは終わっていない」ことを、福島の実情から確認しなければならぬと思います。人々をふるさとから引き離し、人生をひっくり返し、コミュニティを破壊し、健康の不安、精神的不安、将来への不安などの苦悩をもたらした原発事故。その異質さを「ふるさとを返せ 津島原発訴訟」の原告たちの言葉と森住さんの写真が告発した本です。故郷の枝垂れ桜もゆつくり見られない、慣れ親しんだ家に帰れない、お墓参りにも許可が必要。「ふるさとを、自然を返してほしい。だって、なーんも悪いことしてないんだよ。俺は」と語る馬場さんは、長年、日本共産党の町会議員。同じく、自民党町会議員を長年務めた三瓶さんと、津島ふるさと訴訟のリーダーをつとめています。

そんな様々な立場の方の思いが語られます。何より、津島の自然の美しさの一方で、イノシシやカモシカなどケモノの住み家と化した実家、オートラジオグラフで可視化された放射線など、森住さんの写真が多くのことを語ります。原発のない未来を子どもたちに手渡したい。いま、あらためて読みたい本です。(長尾ゆり 評)



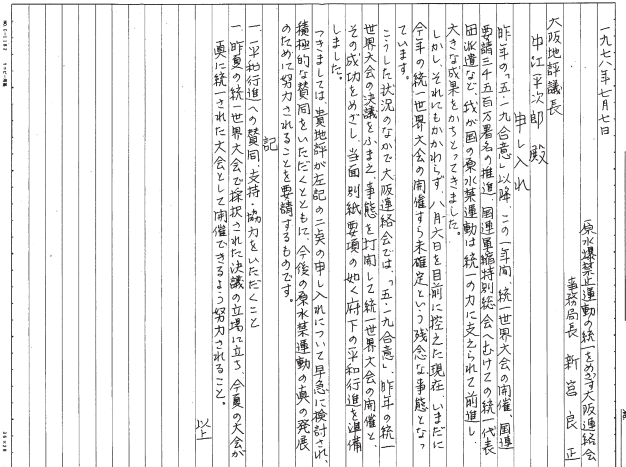
1978年の平和行進…京都から出発の統一を求めている平和行進(7.12-16)

1978年は、国連軍縮特別総会が開かれており、核兵器廃絶を訴える被爆国民二千万署名を携えて参加した500名にのぼる日本代表団は、内外に大きな影響を与え、核兵器

廃絶の運動に新たな展望を切り開きました。1978年原水爆禁止世界大会は、昨年の統一世界大会で真の“統一”した世界大会で、という決議によつて準備がすすめられなければなりません。複雑な状況の中で準備がなされており、例年おこなわれていきます。国民平和大行進もそれが反映し、大行進は6月22日現在、東京を出発していませんでした。このような状況のもとで、昨年平和行進を実施、受け入れた広島から、京都・広島間の国民平和大行進が呼びかけられました。大阪原水協などが参加する「原水爆禁止運動の統一をめざす大阪連絡会」(新宮良正事務局長)は、この提案にもとづき6月27日、緊急に幹事会を開催して平和行進の準備にかかりました。大阪には7月12日京都から入り、16日兵庫へ引き継ぐ平和行進になりました。「原水爆禁止運動の統一をめ

ざす大阪連絡会」は7月7日、中江平次郎大阪地評議長に「五・一九合意、昨年の統一世界大会決議をふまえて平和行進への賛同、支持、協力をお願いする文書を連絡会事務局長の新宮良正名で要請しました。原水禁国民会議が「五・一九合意」に反対する姿勢を示すなかで、協力・共同の関係を築くことができない状態でした。大阪における平和行進の詳細は以下のとおりです。

- 「基幹コース」
  - \*7月12日京都より引継ぎ\*7月13日高槻市役所↓茨木市役所↓摂津市役所↓吹田市役所(延べ400人)
  - \*7月14日守口市役所↓門真市役所↓寝屋川市役所↓枚方市役所(延べ350人)
  - \*7月15日東大阪市役所↓新今里公園↓中川一↓大池橋↓勝山三↓天王寺公園↓府庁(延べ500人)
  - \*7月16日兵庫県へ引き継ぎ
- 「泉佐野―堺コース」



▲中江大阪地評議長への平和行進への賛同などを求めた「原水爆禁止運動の統一をめざす大阪連絡会」(新宮良正事務局長名)の申し入れ書

- \*7月14日泉佐野市役所↓貝塚市役所↓岸和田市役所↓忠岡町役場↓和泉市役所(延べ202人)
- \*7月15日和泉市役所↓泉大津市役所↓高石市役所↓浜寺公園↓堺市役所(延べ169人)
- 参加者は延べ1621人、配布ビラは1万枚、市民からの反応がよく統一世界大会への期待の大きさを示しました。
- 行進通過の各自治体首長からメッセーじ、府庁前では黒田府知事が直々玄関前まで出迎えていただきました。
- 7月14日泉佐野での出発集会には被爆者代表からの挨拶があり、7月15日の東大阪を出発した大阪市内コースには、大阪市原爆被害者の会代表が短時間の行進参加もありました。



## 今春の取り組み

- ❖なくせ原発！再稼働はんたい！おおさか集会 2024
  - 日時：3月9日(土) 14:00~16:00
  - 集会後 16:15~パレード予定
  - 会場：エルシアター
  - 主催：原発ゼロの会・大阪、大阪労連、大阪自治労連
- ❖原発ゼロ・核兵器をなくす 第10回アートフェア
  - 一福島・沖縄に連帯して一
  - 日時：3月13日 13:00~19:00 3月14日 10:00~19:00 15日 10:00~16:00
  - 会場：大阪市中央公会堂2F ギャラリー
  - 主催：大阪革新懇・大阪美術家革新懇
- ❖非核「神戸方式」決議49周年記念のつどい
  - 日時：3月18日(月) 18:20~
  - 会場：兵庫県民会館大ホール
  - 資料代：1000円 オンライン配信あり
  - 主催：非核「神戸方式」決議記念集会実行委員会



府庁前で国民平和大行進団に挨拶する黒田了一府知事(7.15)大阪民主新報社提供

### お礼とお詫び

2023年意見  
広告ポスター



昨年末に完成しました非核の会意見広告ポスターにご協力いただきましてありがとうございます。年初から郵送する作業が遅れ、お手元に届くのが遅れました。大変、申し訳ございませんでした。